



# 「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆さんには、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いします。

## 神谷中学校

神谷中学校は、小規模校の長所を存分に活かした様々な取組を通じ、子どもたちに夢と希望を与える教育を行っています。

ここでは、本年度行われました森林体験活動、校内ロードレース大会と地域の方々との交流活動、地域清掃活動などについてご報告させていただきます。

2泊3日高知大学農学部附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター嶺北フィールドにおいて森林学習体験を実施しました。生徒と教員、高知大学生総勢40名が同じ釜の飯を食べ、寝食を共にし、龍馬も歩いたといわれる北山道を散策、樹木観察をしながら学習を深めることができました。また、下草刈りや炭焼き体験などで、一生懸命に作業する生徒の姿が印象に残りました。体験するなかで発見する喜びや身体を動かすことの気持ちよさを経験する貴重な機会となりました。



校内ロードレース大会は、全校生徒が目標タイムを設定し、日ごろの練習の成果を発揮し、自己新続出でした。町の広報車を利用し、沿道での声援をお願いしたところ、50名近くの方が沿道で声援を送ってくれました。



百人一首大会を実施しました。不織布で作った平安装束、男子は衣冠束帯、女子は十二単衣で登場し、会場を平安朝の雅やかな世界へいざない、地域の方と生徒、教員混成の5チームが和気あいあいと楽しみ、あっという間に時間が過ぎました。生徒の平安装束は、製作1か月で養護教諭による手作りでした。

全校で、通学路や学校周辺の清掃活動を行いました。きれいな風景のある神谷の景観をいつまでもという思いをもって、ちり袋やちりとり、竹ぼうきなどを各自が持って地域清掃活動を行いました。見た目には、ちりがあまり落ちていないと思っ

ていたのですが、いざ集めると結構な量のちりがありました。本校は国道にグラウンドが面しており、国道からちりの投げ捨てがよくあります。大変残念なことです。ゴミやちりを捨てて、心まで捨てないでくださいと願っています。

昨春に実施した、しいたけのこまうちでは、なんと巨大なしいたけを収穫しました。本格的な収穫は今年の秋ですが、明るい話題に校内がほんわかとなりました。

平成22年度文部科学大臣表彰、優良PTA表彰をいただきました。町をはじめ、神谷地域の皆さんや関係機関の方々には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

今後も、常に学校の主人公である子どもたちに寄り添い、ひたむきな努力や真摯さを評価し、時には叱咤激励し、保護者・地域・関係機関・教職員が温もりのある教育を進めていきます。

